

第 96 回大阪地方メーデー



2025 年 5 月 1 日、貨物鉄産労大阪支部は、「次代につなぐ 平和の願い！～みんなでつくろう 支え合う安心社会と確かな未来(あした)を！」を合言葉に、第 96 回大阪地方メーデーに参加しました。

2025 年は、阪神淡路大震災から 30 年の節目の年であり、自然災害の脅威は依然として世界規模で続いています。世界情勢は依然として不透明で、予断を許さない状況が続いており、戦後 80 年を迎える今こそ、連合結成時のスローガン「平和 幸せ道ひらく」に立ち返り、平和・人権・環境・労働が守られる自由で民主的な世界の構築に向け、国際連帯を深めていかなければなりません。

大阪では、大阪・関西万博が開かれており、国内外から多くの来訪者が集まる中、インバウンドによる経済効果が期待され、閉幕後は、幅広い民意を反映し、大阪の将来ビジョンを見据えた社会・経済発展につながる政策論議を求めていく必要があります。今年は国際女性年制定から 50 年。また、男女雇用機会均等法制定から 40 年の節目にあたり、「引き続き、ジェンダー平等を推進し、誰一人取り残されることのない社会、一人ひとりが尊重され持続可能で多様性を認め合える社会づくりを進めていこう！」と、宣言が採択されました。

なお、参加者は主催者発表で1万人でした。